

温泉分析書

No. W202363012-001-ACE

1. 申請者	住 所: 福岡県大野城市上大利4-12-21
	氏 名: 吉次 快
2. 源泉名および湧出地	源泉名: 1号泉
	湧出地: 福岡県大野城市上大利4-12-24

3. 湧出地における調査および試験成績

試験項目	試験結果
調査および試験者	(株)CRC食品環境衛生研究所 渡邊 由貴
調査および試験年月日	2024年4月8日
泉温	18.0℃
気温	19.1℃
湧出量	112 L/min
湧出形態	動力揚湯
知覚的試験	無色・澄明・無味・無臭
pH値	6.57
電気伝導率	0.0332 S/m(25℃)
ラドン(Rn)	- Ci/kg (- M・E/kg)

*湧出量は依頼者からの聴取による

5. 試料1kg中の成分・分量及び組成

イ. 陽イオン

成 分	ミigram (mg)	ミリバル (mval)	ミリバル% (mval%)
水素イオン (H ⁺)	0.0	0.00	0.00
リチウムイオン (Li ⁺)	0.0	0.00	0.00
ナトリウムイオン (Na ⁺)	19.7	0.86	30.11
カリウムイオン (K ⁺)	0.8	0.02	0.68
アンモニウムイオン (NH ₄ ⁺)	0.2	0.01	0.33
マグネシウムイオン (Mg ²⁺)	5.3	0.44	15.34
カルシウムイオン (Ca ²⁺)	30.4	1.52	53.44
ストロンチウムイオン (Sr ²⁺)	0.1	0.00	0.10
バリウムイオン (Ba ²⁺)	0.0	0.00	0.00
アルミニウムイオン (Al ³⁺)	0.0	0.00	0.00
マンガンイオン (Mn ²⁺)	0.0	0.00	0.00
総鉄イオン (Fe ²⁺ , Fe ³⁺)	0.0	0.00	0.00
陽イオン 計	56.5	2.84	100

ハ. 遊離成分

非解離成分

成 分	ミigram (mg)	ミモル (mmol)
メタ亜ひ酸 (HAsO ₂)	0.0	0.00
メタけい酸 (H ₂ SiO ₃)	58.1	0.74
メタほう酸 (HBO ₂)	0.0	0.00
硫酸 (H ₂ SO ₄)	0.0	0.00
リン酸 (H ₃ PO ₄)	0.0	0.00
非解離成分 計	58.1	0.74

溶存物質(ガス性のものを除く): 0.28 g/kg

溶存ガス成分

成 分	ミigram (mg)	ミモル (mmol)
遊離二酸化炭素 (CO ₂) (遊離炭酸)	29.0	0.66
遊離硫化水素 (H ₂ S)	0.0	0.00
溶存ガス成分 計	29.0	0.66

成分総計: 0.31 g/kg

4. 試験室における試験成績

試験項目	試験結果
試験者	(株)CRC食品環境衛生研究所 森時 達行
分析終了の年月日	2024年4月19日
知覚的試験	無色・澄明・無味・無臭 (採水後3時間)
密度	0.9985 g/cm ³ (20℃/4℃)
pH値	6.54
蒸発残留物	0.199 g/kg (110℃)

ロ. 陰イオン

成 分	ミigram (mg)	ミリバル (mval)	ミリバル% (mval%)
ふっ化物イオン (F ⁻)	0.2	0.01	0.28
塩化物イオン (Cl ⁻)	19.8	0.56	18.68
臭化物イオン (Br ⁻)	0.0	0.00	0.00
よう化物イオン (I ⁻)	0.0	0.00	0.00
水酸化物イオン (OH ⁻)	0.0	0.00	0.00
硫化水素イオン (HS ⁻)	0.0	0.00	0.00
硫化物イオン (S ²⁻)	0.0	0.00	0.00
チオ硫酸イオン (S ₂ O ₃ ²⁻)	0.0	0.00	0.00
硫酸水素イオン (HSO ₄ ⁻)	0.0	0.00	0.00
硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)	20.5	0.43	14.30
亜硝酸イオン (NO ₂ ⁻)	0.0	0.00	0.00
硝酸イオン (NO ₃ ⁻)	6.0	0.10	3.26
りん酸二水素イオン (H ₂ PO ₄ ⁻)	0.2	0.00	0.05
りん酸水素イオン (HPO ₄ ²⁻)	0.0	0.00	0.00
メタ亜ひ酸イオン (AsO ₂ ⁻)	0.0	0.00	0.00
炭酸水素イオン (HCO ₃ ⁻)	115.7	1.90	63.40
炭酸イオン (CO ₃ ²⁻)	0.0	0.00	0.04
メタけい酸水素イオン (HSiO ₃ ⁻)	0.0	0.00	0.00
メタほう酸イオン (BO ₂ ⁻)	0.0	0.00	0.00
陰イオン 計	162.5	2.99	100

ニ. その他微量成分

<単位: ミigram(mg)>

鉛イオン (Pb ²⁺)	0.01未満(検出せず)
銅イオン (Cu ²⁺)	0.01未満(検出せず)
総ひ素 (T-As)	0.01未満(検出せず)
総水銀 (T-Hg)	0.0005未満(検出せず)

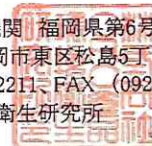
6. 判定

温泉法第二条の別表に規定する
メタけい酸 (H₂SiO₃) の項により温泉に適合する。
ただし療養泉には該当しないので泉質名はない。
(低張性中性冷鉱泉)

7. 禁忌症、適応症は別表による

2024年4月24日

温泉法登録分析機関 福岡県第6号
〒813-0062 福岡市東区松島5丁目7番6号
TEL (092) 623-2211 FAX (092) 623-2212
㈱CRC食品環境衛生研究所



温泉分析書別表(浴用)

No. W202363012-001-ACE

1.源泉名及び湧出地	源泉名:1号泉 湧出地:福岡県大野城市上大利4-12-24
2.温泉分析申請者	吉次 快
3.泉質	なし

分析結果による療養泉分類に基づく禁忌症、適応症等は環境省自然環境局長通知(平成26年7月1日)環自総発第1407012号によれば次のとおりである。

温泉の禁忌症 (浴用)	一般的禁忌症	病気の活動期(特に熱のあるとき)、活動性の結核、進行した悪性腫瘍又は高度の貧血など身体衰弱の著しい場合、少し動くとき息苦しくなるような重い心臓又は肺の病気、むくみのあるような重い腎臓の病気、消化管出血、目に見える出血があるとき、慢性の病気の急性増悪期
	泉質別禁忌症	該当項目なし
療養泉の適応症 (浴用)	一般的適応症	該当項目なし
	泉質別適応症	該当項目なし
入浴上の注意 浴用の方法及び注意	ア. 入浴前の注意 (ア) 食事の直前、直後及び飲酒後の入浴は避けること。酩酊状態での入浴は特に避けること。 (イ) 過度の疲労時には身体を休めること。 (ウ) 運動後30分程度の間は身体を休めること。 (エ) 高齢者、子供及び身体の不自由な人は、1人での入浴は避けることが望ましいこと。 (オ) 浴槽に入る前に、手足から掛け湯をして温度に慣らすとともに、身体を洗い流すこと。 (カ) 入浴時、特に起床直後の入浴時などは脱水症状等にならないよう、あらかじめコップ一杯程度の水分を補給しておくこと。 イ. 入浴方法 (ア) 入浴温度 高齢者、高血圧症若しくは心臓病の人又は脳卒中を経験した人は、42℃以上の高温浴は避けること。 (イ) 入浴形態 心肺機能の低下している人は、全身浴よりも半身浴又は部分浴が望ましいこと。 (ウ) 入浴回数 入浴開始後数日間は、1日当たり1～2回とし、慣れてきたら2～3回まで増やしてもよいこと。 (エ) 入浴時間 入浴温度により異なるが、1回当たり、初めは3～10分程度とし、慣れてきたら15～20分程度まで延長してもよいこと。 ウ. 入浴中の注意 (ア) 運動浴を除き、一般に手足を軽く動かす程度にして静かに入浴すること。 (イ) 浴槽から出る時は、立ちくらみを起こさないようにゆっくり出ること。 (ウ) めまいが生じ、又は気分が不良となった時は、近くの人に助けを求めつつ、浴槽から頭を低い位置に保ってゆっくり出て、横になって回復を待つこと。 エ. 入浴後の注意 (ア) 身体に付着した温泉成分を温水で洗い流さず、タオルで水分を拭き取り、着衣の上、保温及び30分程度の安静を心がけること(ただし、肌の弱い人は、刺激の強い泉質(例えば酸性泉や硫黄泉等)や必要に応じて塩素消毒等が行われている場合には、温泉成分等を温水で洗い流した方がよいこと。) (イ) 脱水症状等を避けるため、コップ一杯程度の水分を補給すること。 オ. 湯あたり 温泉療養開始後おおむね3日～1週間前後に、気分不快、不眠若しくは消化器症状等の湯あたり症状又は皮膚炎などが現れることがある。このような状態が現れている間は、入浴を中止するか、又は回数を減らし、このような状態からの回復を待つこと。 カ.その他 浴槽水の清潔を保つため、浴槽にタオルは入れないこと。	

(注意)この別表は、温泉法第18条による掲示に必要な参考資料となるものである。

2024年4月24日
福岡市東区松島5丁目7番6号
㈱CRC食品環境衛生研究所

